

『岡山商大論叢』（岡山商科大学）

第50巻第2号 2014年11月

Journal of OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

Vol.50 No.2 November 2014

《論 説》

意味分類から見た日中三字漢字 語彙の意味ずれ

盛 凱

An Analysis into the difference in lexical meaning of the three-word vocabulary
in Chinese and Japanese

Kai Sheng

はじめに

本稿は、先に発表した小論「日中漢字語彙比較研究——二字漢字語を中心に」（盛 2013）の続編である。現代日中両国語では、三字語の語構成がほぼ同じで、同形語も数多く存在している。日中同形語は、字の形が同じであるからと言って必ずしもその意味も同じとは限らない。その意味の類似や相違や用法の違いは両国の言語学習者に誤用をもたらしかねない。

本稿では『分類語彙表』（増補改訂版・国立国語研究所）により中国語にない漢字語を含めた漢字語を中心として、三字漢字語を抽出し、意味分類をすることにする。先行研究を踏まえつつ、さらに意味範囲、語構成などの面から、より精密な意味分析を試み、日中漢字語の意味ずれを探ってみようと思う。

I 先行研究

日中同形語の意味に関する対照研究は両言語の研究者によって盛んに研究されてきた。代表的な研究としては1978年文化庁から出版された『中国語と対応する漢語』の分類が主流で、大河内康憲（1992）、荒川清秀（1979）、守屋宏則（1979）、王蜀豫（1998）などが挙げられる。

現在は、同形語を語彙面から体系的に研究され、各分類における同形語の語数を対照する研究が注目されるようになった。研究者は王蜀豫（1999）、曾根博隆（1988）、林玉恵（2002）、彭広陸（2009）が挙げられる。

1.1 日中同形語意味分類と形態素研究

日中同形語意味分類に従う先行研究は以下のようである。

1) 橋純信（1994）の『現代中国語における中日同形語の占める割合』には「漢語水平詞匯大綱」の語彙（連語、成語など含む）を対象に一般に用いられている国語辞典に照らして中日同形語を探し出し、意味分類は以下の5種類に分けた。

- ① 両国語義が一致する型。
- ② 両国語に共通する語義以外に、中国語に別義がある型。
- ③ 両国語に共通する語義以外に、日本語に別義がある型。
- ④ 両国語に共通する語義以外に、両国語にそれぞれ別義がある型。
- ⑤ 両国語に共通する語義がない型。

言い換えれば、①類は同形同義語（S）、②、③類は同形類義語（O）、④類は同形異義語である。⁽¹⁾

2) 王蜀豫（1998）の『現代国語辞典』における同形語』には現代国語辞典における34,997語の中で、同形語16,226語あり、漢語全体の46.3%を占めている。なお、3,300語の一字漢語を除いて、二字以上の漢語が31,797語ある。そのうち同形語が13,026語ある。そして、同形語の分類については、早稲田大学語学教育研究所が編纂した「中国語と対応する漢語」に従った。

- 3) 彭広陸「中日同素語再考」(『漢日対比語言学研究会成立大会暨第1届漢日対比語言学研討会資料集』2009)は、「校园(中)—校庭(日)・长处(中)—長所(日)・改建(中)—改築(日)・词形(中)—語形(日)・窃听(中)—盜聽(日)」のような、「中国語と日本語の間に見られる、類義の形態素による、意味的に対応する語彙」のことを「中日同素語」と呼んでその諸相を考察した。

結果を見ると『中国語と対応する漢語』の意味分類の仕方によって、分類され、中日同形語における意味が同じか、または極めて近いものSが一番多く全体の半分以上を占め、意味の異なる語が最も少なく5%を占め、意味が一部重なっているが両者の間にずれのあるものは特に注意するものであると指摘されている。

- 4) 邵艶紅「近代中日两国語言三字詞対比」(『漢日語言対比研究論叢』第1輯、北京大学出版社、2010)は、『近現代漢語新語詞源詞典』(2001)から三字語を783語、日本明治初期の啓蒙的雑誌『明六雑誌』から三字漢語を748語それぞれ抽出し、両者の形成過程・品詞性・語形成などの面から比較している。

1.2 意味分野別における同形語

意味分野別における同形語の先行研究は次のようである。

- 1) 王蜀豫(1999)の『日本語の語彙体系における同形語』には「現代国語辞典」の収録された語数77,000語から抽出された同形語(一字を含む)16,626語を対象に、「類語国語辞典」の品詞・意味の二重的な分類方法に従う。彼の研究によれば、時間分野では、346語があり、同形語の数が最も多い語群で、芸能分野には33語で、同形語の数が最も少ない語群である。
- 2) 林玉恵(2002)の『日本語語彙からみた日中同形語の構造及びその特色』には「分類語彙表」の収録語数、約32,600語の中で日中同形語11,687語を対象に日本語語彙における日中同形語の品詞、および意味分野の

分布を見て来た。結果を品詞別にみると、「1. 体の類」の日中同形語は39.63%で最も多く、その次は「3. 相の類」27.49%、「4. その他」は3.28%である。意味分野別にみると「1. 体の類」の「抽象的關係」が41.11%で、日中同形語が最も多く、日中同形語が少ないのは「3. 相の類」の「自然物および自然現象」の21.55%であると指摘された。

Ⅱ 調査の対象と方法

2.1 調査の対象

本稿は先の小論と同じく『分類語彙表』を調査の対象にした。『分類語彙表』は意味分野と品詞別に分類されたものであるので、『分類語彙表』の各意味分野における意味分類の分布状態を究明することができる。つまり、意味分類がどのような意味分野に多く占めているのか、それに意味分類が意味分野に多く占めている語がどんな語であるのかを調査することができるのである。

2.2 調査の方法

『分類語彙表』形式による語彙分類表からを調査の対象として意味分類を行う。二字漢字語に続き、三字語の状況を明らかにしようと思い、日中双方の対照研究がしやすいように、二字漢字語と同じ調査方法やデータの集計・分類方法を用いる。

まずは、『分類語彙表』の中における三字漢字語が『現代漢字詞典』第5版に収録される範囲で選定して辞典に載っている三字漢字語を同形語とし、グループ別意味分類を行い、つまりそれぞれS、O、D、N類に分類し、辞典に載ってない三字漢字語は中国語にはない日本語の漢字語としてN類に分類した。意味確認のために『現代漢字詞典』と『広辞苑』CD-ROM版を使って中国語と日本語の意味を比較検討した。

2.3 漢字語の対照基準

- ①中国の簡体字はもとの字体（繁体字）に直して比較する。
- ②中国語と日本語の発音の異同は無視することにする。
- ③原本の『分類語彙表』には読みがないので五十音順『分類語彙表』形式による分類語彙表の読み方に従う。
- ④1つの語を読みの違いによって、別の個所に配置することがある場合は1語として扱う。
- ⑤意味分析の角度から考え、人名、地名などの固有名詞を省略する。
- ⑥中日漢字語の延べ語数は無視して、異なり語数について調査を行う。

2.4 使用辞典

本研究で漢字語の意味は基本的に以下の辞典によって確かめ、その意味を記入した。

『現代漢語辞典』第5版 中国社会科学院言語研究所辞典編纂室 編
商務印書館

『広辞苑』CD-ROM 第5版 岩波書店（1998）新村出 編

Ⅲ 日中漢字語の分類方法

3.1 日中同形語の概念

大河内康憲（1992）によれば、日中同形語というのは単純に同じ漢字で表記される語ではない。単に表記面から考えれば、日中両言語が漢字を表記に利用する限り、「一」、「二」、「三」、「大」、「小」、「山」、「人」等、一字で音訓のいずれにも使われるものは全部日中同形語のカテゴリーに入れられる。しかし、日中同形語と捉えるかどうかは単に表記の問題ではなく、語構成の面も考えなければならない。

同氏によれば、「文化、経済、克服、普通」のような二字（ときには三字以上）の字音語で、表記のみならず語構成にも共通性があり、しかも歴史的に借用関係が存在するものが日中同形語である。また、同形語といっ

でも字体が全く同じとは限らない。例えば、「経済」と“经济”⁽²⁾、「緊張」と“紧张”のように、字体に差異がある場合は中国語の簡体字をもとの繁体字に戻して同形語と見なす。

日中同形語とは、日中両言語において「同じ形」をしている語のことである。これは日本語と中国語は共に漢字を使用しているからである。ところが、日中同形語は発音に異同があり、字体にも差異が存在する。日中同形語を判断する基準は全く同じ漢字で表記されている語は同形語として判断するが、字体に異同がある場合には、中国語の簡体字をもとの字体繁体字に直して同形語と認められる。

本稿では、意味分類を行い、日中漢字語の意味ずれなどに注目することによって、日中同形語の特徴と全貌を把握するために発音の異同は無視することとする。つまり、漢字音読語の日本語の漢語を対象にするだけでなく、訓読語の和語も含めることとする。そして、本文では、同形語だけではなく、中国語にない日本語の三字語も入れるので、日中漢字語と呼ぶことにする。

3.2 本論での分類方法

以上先行研究に挙げられたが、1978年文化庁が書いた『中国語と対応する漢語』の意味分類は次のようになっている。

- (S) 日中両言語における意味が同じかまたは極めて近いもの。
- (O) 日中両言語における意味が一部重なっているが、両者の間にずれのあるもの。
- (D) 日中両言語における意味が著しく異なるもの。
- (N)⁽³⁾中国語にない日本語の漢字語。

なお、(S) は同形同義語、(O) は同形類義語、(D) は同形異義語に言い換えられる。同形同義語の (S) は同形語の中で、語数が一番多く、日本語と中国語の学習者が相手の国の言葉を習うとき、便宜を与えるのである。同形類義語 (O) と同形異義語 (D) は紛れやすいので、とても注意

すべき点である。

さらに、同形類義語(O)は「両国語における意味が一部重なっているが、日本語にほかの意味があるもの」、「両国語における意味が一部重なっているが、中国語にほかの意味があるもの」、「両国語における意味が一部重なっているが、それぞれほかの意味があるもの」に分類することができる。

以上の先行研究の分類から見ると、漢字語彙の中には、同形であっても日本と中国で意味が異なる場合があり、うっかりすると日中学習者の誤解を見逃してしまう恐れがある。本稿では、『中国語と対応する漢語』の意味分類に従い、『分類語彙表』(増補改訂版・国立国語研究所)により漢字語の多い種類(1. 体の類)から三字漢字語⁽⁴⁾を抽出し、分類してみることにする。そして、代表的な語彙例を通じて、日中漢字語の意味ずれを分析してみたいと思う。

本稿では主に語彙の意味と語構成の角度から分類して、日中両語間でのずれの問題を中心に論じることにする。

IV 日中漢字語の分類と分布

次には『分類語彙表』(増補改訂版・国立国語研究所)から漢字語の多い種類(1. 体の類)から三字漢字語を5,349語抽出して、それぞれ分類してみる。

抽出した漢字語の分布は次の通りである。

4.1 S類

抽出語数は2,957語である。

この部分の抽出した漢字語から見ると、S類の単語は字形も意味も日本語と中国語がほぼ同じだから、訳す場合、日本語の漢字を適当に中国語の漢字に直せばいい。

普遍性 妥当性 特有性 成熟期 転換期 過渡期 自然人 現代人
古代人 博覧会 展覧会 展示会 重量感 立体感 遠近感 主導権

指導権	制海権	發明王	喜劇王	石油王	收容所	派出所	大本营
無意識	集中力	平常心	自然体	視聽覚	重量感	立体感	遠近感
透明感	高級感	無力感	感受性	緊張感	緊迫感	期待感	存在感
臨場感	距離感	幸福感	第六感	滿足感	恍惚感	倦怠感	白日夢
劣等感	孤独感	危機感	滿足感	不満足	母性愛	人類愛	異性愛
同性愛	絶望感	無作為	好學心	自制心	騎士道	正義感	脱脂乳
使命感	無節操	無宗教	未經験	無経験	好奇心	求知心	探求心
新知識	読後感	単細胞	価値観	世界観	人生観	無防備	無目的
無意識	未確認	未知数	偽造品	模造品	加工品	夾雜物	代用品
付属品	必需品	貴重品	非売品	試供品	在庫品	国産品	入場券
航空券	搭乗券	商品券	凶書券	馬糞紙	羊皮紙	再生紙	包装紙
感熱紙	試金石	陶磁器	机上版	普及版	限定版	保存版	貴金属
唐三彩	核燃料	無煙炭	瀝青炭	潤滑油	指揮棒	送風管	水兵服
排気管	燕尾服	体操服	事務服	潜水服	宇宙服	学生服	人民服
消毒衣	衛生衣	戦闘服	迷彩服	国民服	日本酒	中国酒	合成酒

(以下省略)

4.2 O類

1.1 抽象的關係

現実味	可不可	三拍子	真面目	偶有性	地方色	郷土色	通有性
不自由	大時代	梁山泊	口拍子	手拍子	紅一点	一線級	不拡大
世界時	二十歳	適不適	無所属				

1.2 人間活動の主体

第三者	真実味	青海波	床面積	指導者	看護婦	支配人	苦学生
依頼人	依頼者	一個人	停留所	空飛行	指導員	練習台	

1.3 人間活動－精神および行為

趣意書	無試験	不親切	不養生	不風流	非人情	不注意	愛唱歌
画学生	大回転	没趣味	無趣味	多趣味			

1.4 生産物および用具

獅子頭

1.5 自然物および自然現象

醤油味

4.3 D類

1.1 抽象的關係

真実味 青海波 床面積 不出来 経済人

1.2 人間活動の主体

貧乏人 老大家 工作員 常得意

1.3 人間活動－精神および行為

老廃物 老婆心 不勉強 反対語 丁寧語 新聞紙 高級紙 不得意
不得手 別行動 一隻眼 自由形 平行棒 調理学

1.4 生産物および用具

調理台 調理場

1.5 自然物および自然現象

水道水

4.4 N類

抽出語数は2,316語である。

1.1 抽象的關係

別問題 噴飯物 茶飯事 未来像 人間像 武勇伝 不思議 不祥事
贗造物 年齢別 職業別 様式美 資本金 精神力 支配圏 栄養価
決勝点 屈折率 何千万 一二千 一二万 一二人 一二億 一二日
産業別 地域別 時代別 被写体 実物大 国公立 機能美 定休日
初年度 一文字 観覧席 三回忌 満年齢 現在地 背筋力 五等爵
夫婦仲 運鈍根 不都合 子供用 理不尽 逆効果 正反対 異学年
男女別 産業別 時代別 別行動 内緒事 無一物 無一文 楽屋裏

暗暗裏	新生面	一生面	暗黑面	腹具合	懷具合	好都合	不都合
不具合	好不調	絶好調	本調子	火加減	湯加減	塩加減	水加減
不成績	不首尾	序破急	場所柄	商売柄	信憑性	味加減	大出来
上出来	一人前	一丁前	半人前	不適格	分相応	役不足	将来性
不細工	不器量	好都合	間一髪	金剛力	百人力	千人力	証明力
不整頓	手加減	大盤石	原子力	起電力	金錢力	生活力	即戦力
公權力	太刀先	硬直化	不活発	活発化	形骸化	生中継	一直線
急発進	御足労	七変化	一目散	密入国	一本化	花吹雪	桜吹雪
紙吹雪	邪魔物	邪魔者	沈静化	横一線	閑日月	短日月	一転機
夏時間	時分時	昼飯時	登校時	放課後	瀬戸際	往生際	断末魔
四半期	農繁期	出穂期	端境期	渴水期	半減期	一生涯	時間外
三十路	四十路	五十路	八十路	九十路	中学年	千年紀	次世代
非常時	前時代	始生代	古生代	石炭紀	二疊紀	三疊紀	白亜紀
暁新世	始新世	漸新世	中新世	鮮新世	更新世	完新世	洪積世
沖積世	紀元前	時節柄	梅雨時	出来秋	冬將軍	真夏日	真冬日
今年度	昨年度	翌年度	何曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
金曜日	土曜日	日曜日	月給日	休前日	天赦日	天社日	三隣亡
百箇日	初節句	千秋楽	特異日	五節句	一日中	日一日	日一日
一昼夜	夜一夜	一晚中	今時分	現時点	今日日	一昨年	先先週
一昨日	先先日	一寸先	祝祭日	半夏生	彼誰時	昼日中	夕間暮
真夜中	夕月夜	放課後	明後日	再来年	再来月	再来週	番号順
年令順	到着順	式次第	順不同	千秋楽	断末魔	食事中	授業中
存命中	初節句	初登庁	初出社	前前週	前前日	翌翌日	低次元
一次元	二次元	三次元	四次元	多次元	高次元	正念場	決戦場
天目山	修羅場	土壇場	土俵際	独擅場	冷暗所	罹災地	被災地
居場所	御座所	現住所	縁故地	営巢地	就職先	出場所	下宿先
勘定場	野球場	三業地	奥座敷	行楽地	終着点	限界点	非常線
走査線	放送網	晴天域	強風域	暴風域	震源域	運転席	屋敷跡

不可逆	真正面	裏鬼門	学校裏	御霊前	最上階	急勾配	稲妻形
倒卵形	真四角	文庫判	新書判	四六判	美濃判	手札型	名刺判
見目形	御飯粒	出札口	色模様	総模様	旗行列	帳面面	出来高
生産高	漁獲高	年格好	定足数	言葉数	無尽蔵	猫額大	超弩級
全速力	緩徐調	序破急	無制限	累乗根	有意差	過不足	過不及
寝不足	力不足	役不足	手不足	全速力	御多分	四半分	櫓拍子
重八重	神無月	一年間	神在月	摩擦係	素因数	大黒柱	人間味
人間性							

1.2 人間活動の主体

諸兄姉	乳兄弟	御一家	居住民	好事家	演出家	発展家	書道家
預言者	後任者	動明王	現役兵	料理長	強打者	報道陣	独立国
予備校	歓楽街	不動尊	韋駄天	帝釈天	四天王	持国天	増長天
広目天	多聞天	七福神	弁才天	弁財天	福祿寿	大黒天	寿老人
大入道	御老体	好好爺	世帯主	養親子	遺家族	聖家族	孫弟子
核家族	相続人	若隠居	楽隠居	厄介者	旦那様	策謀家	下手人
勤勉家	努力家	傀儡師	人気者	健常者	障害者	荒法師	卒業生
看護兵	雇用主	部外者	早生児	未熟児	異民族	著名人	有名人
旅行者	編集者	保健婦	写真家	箏曲家	宗教家	創始者	創立者
聴取者	知識人	硬骨漢	前科者	熟練者	放蕩者	支配者	首唱者
出資者	愛好家	収集家	乗組員	外交員	門下生	身障者	難聴者
従業員	代議士	技術家	技術者	看護師	看護師	助産婦	栄養士
新聞屋	新発意	検事正	事業家	交換手	女生徒	有権者	加害者
被害者	記述者	論説者	解説者	真犯人	二枚目	三枚目	社交場
碁会所	駐在所	広報部	姉女房	恋女房	御新造	御寮人	妻帯者
子福者	母者人	御親父	姫御前	幼友達	筒井筒	御主人	核家族
常連客	上得意	得意先	山岳民	帰化人	避難民	他国者	大統領
小身者	被治者	社用族	素封家	金満家	分限者	日陰者	大御所
出来物	先覚者	配偶者	革命児	芸達者	見巧者	食道楽	儉約家

知恵袋	知恵者	耳年増	好人物	得点王	賞金王	有段者	終着駅
庶務係	購読者	視聽者	對抗馬	被疑者	同調者	媒酌人	下宿人
指揮者	協力者	宗主国	友好国	小京都	都市部	農村部	未開地
別荘地	電気街	新開地	屋敷町	暗黒街	特飲街	自治領	中近東
江戸表	箱根町	洪民村	永田町	理想郷	餓鬼道	修羅道	畜生道
桃源郷	花柳界	生産地	保育所	乳児院	教習所	試験所	停留場
駐車場	林野庁	食糧庁	特許庁	市役所	区役所	町役場	村役場
警察庁	警察署	税務署	営林署	消防署	登記所	大審院	検察庁
観測所	発電所	町議会	村議会	安保理	公取委	中労委	中教審
海兵隊	光琳派	院外団	生徒会	県人会	野球部	陸上部	水泳部
山岳部	鼓笛隊	選手会	富士講	暴力団	決死隊	挺身隊	故実家
實際家	実務家	事務家	技術家	手腕家	敏腕家	経世家	法律家
経済家	愛妻家	恐妻家	妃殿下	実父母	既婚者	高祖父	高祖母
従兄弟	従姉妹	科学者	運動家	主義者	迷信家	信心家	篤志家
名望家	木賃宿	休憩所	兵六玉	唐変木	快男児	侠男児	風見鶏
茶坊主	無法者	与太者	愚連隊	人非人	勝負師	鼻下長	変質者
文学者	自衛官	荒武者	影武者	若武者	端武者	野武士	受験生
戦闘員	幕僚長	准陸尉	准海尉	准空尉	吉祥天	妊娠婦	経産婦
好男子	美丈夫	嫡出子	御曹司	好敵手	商売敵	稽古台	仲間内
異分子	素浪人	斜陽族	財産家	資産家	異端児	専門家	未熟者
初心者	新参者	電話魔	青二才	白面郎	画策家	文章家	文芸家
俳諧師	文筆家	著作家	著述家	仕事師	世間師	利口者	太公望
成長株	臆病者	不美人	不平家	楽天家	苦劳人	道楽者	禄盗人
朝寝坊	大食漢	朴念仁	悪太郎	受刑者	刑余者	風来坊	放浪者
負傷者	傷病兵	半病人	保菌者	被災者	浮浪者	組合員	会社員
関係者	当事者	雇用者	担当者	専従者	当局者	責任者	適任者
局外者	納税者	担税者	保護者	有識者	同伴者	狩猟民	漢民族
異邦人	渡来人	便利屋	行政家	財界人	叛逆児	同道者	助教授

助教諭	會計士	税理士	弁理士	建築士	技工士	技能士	技術士
航海士	飛行士	航空士	消防士	潜水夫	操縦士	学校医	主治医
担当医	御典医	漢方医	蘭方医	産業医	臨床医	保険医	指定医
嘱託医	勤務医	派遣医	開業医	研修医	町医者	家庭医	専門医
内科医	外科医	麻醉医	産科医	歯科医	歯医者	眼科医	目医者
解剖医	監察医	検死医	執刀医	当直医	建築家	芸能人	旅芸人
道具方	落語家	漫才師	講釈師	講談師	漫談家	手品師	奇術師
軽業師	役力士	拳闘家	本因坊	聖職者	比丘尼	大宮人	虚無僧
修験者	霊能者	官公吏	大納言	中納言	少納言	弁護士	枢機卿
所司代	若年寄	村役人	取締役	監査役	相談役	収入役	差配人
請負師	商売人	仲買人	小売屋	行商人	露天商	自作農	小作農
運転士	運転手	機関士	沖仲仕	船大工	宮大工	仕立屋	経師屋
植木屋	新聞屋	牛乳屋	便利屋	掃除屋	寺子屋	総会屋	警察官
表具師	警備員	鉄道公	不寝番	灯台守	鐘楼守	下足番	被用者
被傭者	奉公人	上女中	下女中	家政婦	派出婦	小間使	用務員
案内人	案内者	添乗員	専門学	予科練	新入生	医学生	主計兵
初年兵	編集長	直弟子	兄弟子	弟弟子	相弟子	大旦那	若旦那
前任者	小作人	仏弟子	真人間	妙好人	異端者	出身者	主催者
癩頭人	差出人	受取人	常習犯	確信犯	愉快犯	代走者	好角家
野球狂	容疑者	善知識	女房役	試験官	勸進元	新所帯	男所帯
女所帯	撰閥家	相手国	枢軸国	大公国	民主国	法治国	文明国
先進国	片田舎	城下町	門前町	唐人町	農山村	片山里	遠山里
知行国	市町村	宿場町	市場町	高句麗	実世間	人間界	衆生界
現実界	前世界	別世界	別天地	実社会	活社会	村社会	男社会
車社会	銃社会	楽天地	産学官	芸能界	法曹界	操觚界	居留民
放送界	消息筋	体制側	中国側	就職先	就職口	火事場	仕事場
工事場	作業場	操車場	中継地	催事場	出札口	改札口	勘定場
幼稚園	大学校	大学院	中学校	女学校	小学校	農学校	神学校

盲学校	出張所	財産家	素封家	外語大	有名校	測候所	親会社
子会社	孫会社	大会社	大手筋	取引所	工業所	作業所	発電所
精錬所	製鉄所	製氷所	製粉所	製材所	精米所	印刷所	撮影所
造船所	放送局	興信所	紹介所	葬儀社	魚市場	魚河岸	植木市
波止場	小売屋	小売店	仲見世	屋台店	料理屋	定食屋	喫茶店
居酒屋	葉茶屋	菓子屋	雑貨屋	荒物屋	金物屋	呉服屋	布団屋
洋服屋	洋品屋	履物屋	下駄屋	時計屋	眼鏡屋	家具屋	金魚屋
古本屋	古着屋	楽器屋	写真屋	洗濯屋	仕立屋	指物屋	表具屋
建具屋	左官屋	材木屋	屋根屋	水道屋	電気屋	運送屋	理髮屋
避病院	映画館	刑務所	拘置所	留置場	鉄格子	料金所	選手村
案内所	庶務課	庶務部	検問所	狩野派	人事課	経理課	会計課
営業課	郵便局	裁判所	小会派	頼母子	太子講	内弟子	

1.3 人間活動－精神および行為

白昼夢	玉虫色	国漢文	母国語	東京語	東北弁	常套語	指示語
花文字	女文字	男文字	親文字	平均台	転写本	流布本	専門書
福音書	黙示録	歌草紙	裏番組	住所録	独文学	仏文学	床運動
英文学	歌祭文	国事犯	予餞会	軍用金	経常費	自意識	競争心
絶頂感	半狂乱	満腹感	白眼視	百面相	微苦笑	大車輪	一苦勞
向学心	知情意	胸三寸	人心地	夢心地	黒魔術	一神教	一見識
色眼鏡	難問題	空元氣	心意氣	意気地	子供心	聴視覚	脱力感
違和感	人間学	訓話学	陽明学	土地勘	二度寝	寝不足	悪感情
居心地	寝心地	着心地	意気地	片意地	底意地	御機嫌	不機嫌
癩癩玉	頭痛鉢	栄養学	蘇生学	看護学	実在論	実念論	因果律
同一律	矛盾律	排中律	生兵法	指話法	視話法	強硬策	応急策
具体策	善後策	口頭語	文章語	訓点語	京言葉	沖繩口	源氏名
自立語	接頭語	接尾語	単純語	派生語	複合語	異形態	慣用語
基本語	基礎語	擬声語	擬音語	擬態語	多義語	単義語	同義語
同意語	類義語	反意語	対義語	同音語	類音語	固有語	借用語

外来語	混種語	翻訳語	専門語	尊敬語	謙讓語	謙遜語	地方語
流行語	女性語	幼児語	老人語	学生語	独立語	接続語	休止符
終止符	嬰記号	角括弧	山括弧	長音符	疑問符	感嘆符	番号符
大和歌	旋頭歌	問答歌	贈答歌	歌物語	大和絵	絵物語	報恩譚
私小説	人情話	三題話	軍記物	風土記	人国記	自叙伝	自分史
立志伝	武勇伝	回顧録	回想録	随想録	巻頭言	旅行記	交友録
交遊録	古美術	自由画	自在画	細密画	用器画	浮世絵	鳥羽絵
文人画	曼陀羅	似顔絵	風刺画	青写真	写真版	顔写真	御真影
手細工	角細工	貝細工	蠟細工	室内楽	裝飾音	前打音	行進曲
遁走曲	夜想曲	受難曲	輪舞曲	交声曲	課題曲	馬子歌	追分節
炭坑節	子守歌	軽演劇	村芝居	人形劇	紙芝居	世話物	時代物
茶番劇	仮面劇	無言劇	野外劇	屋内劇	歌舞伎	猿芝居	劇映画
低開発	江戸前	復古調	当世風	商慣習	男冥利	女冥利	命冥加
痛恨事	万万歳	不祝儀	幸不幸	災厄難	生活難	就職難	住宅難
食糧難	新入幕	総辞職	賃労働	手作業	衣生活	食生活	住生活
不所存	不摂生	菖蒲湯	放生会	施餓鬼	涅槃会	百万遍	祝賀式
戴冠式	注意報	公文書	古文書	怪文書	私文書	教則本	正読本
副読本	一安心	安堵感	太平楽	敵愾心	横恋慕	親孝行	親不孝
無愛想	無愛嬌	芝居気	所得顔	心得顔	手柄顔	得意顔	心配顔
困惑顔	迷惑顔	臆病顔	胴間声	風邪声	大見得	初一念	御苦勞
出不精	腕自慢	増上慢	不面目	射倖心	娑婆気	身勝手	不徳義
必要悪	不信心	棒暗記	下稽古	寒稽古	稽古事	浅知恵	後知恵
遅知恵	猿知恵	悪知恵	豆知識	上棟式	結婚式	木婚式	革婚式
銅婚式	銀婚式	金婚式	初節句	七五三	無風流	除幕式	落成式
着道楽	食道楽	観兵式	歌合戦	腹話術	騎馬戦	日刊紙	社員寮
大車輪	腕相撲	指相撲	大相撲	花相撲	特許権	苦勞性	貧乏性
内弁慶	陰弁慶	心技体	審美眼	観察眼	構想力	発言力	指導力
求心力	強力犯	軽犯罪	不手際	父母会	演説会	舞踏会	競技会

共進会	試乗会	道案内	決勝戦	準決勝	公式戦	名勝負	空中戦
白兵戦	銃撃戦	局地戦	神經戦	総力戦	肉弾戦	準優勝	摺閔制
無認可	下級審	控訴審	上告審	両成敗	罰金刑	財産刑	自由刑
高所得	低所得	粗収入	不可欠	非課税	課徴金	追徴金	義援金
奉納金	結納金	好景気	生産業	商工業	草相撲	本場所	合気道
三重殺	直滑降	乱痴気	最敬礼	荣誉礼	拒否権	黙秘権	団結権
地役権	地上権	借地権	環境権	日照権	以遠権	不見識	無定見
等閑視	不用意	不案内	胸算用	胸勘定	御破算	本試験	追試験
重大視	重要視	問題視	異端視	過大視	絶対視	意想外	予想外
多数決	第一義	真實義	第二義	正反合	一家言	經驗則	御法度
成文法	成文律	不文律	不文法	銃刀法	約束事	総花式	自己流
一刀流	二刀流	新機軸	旅支度	雨支度	留守居	留守番	不寝番
地獄耳	二言目	口下手	話半分	無駄口	関東弁	大阪弁	上方語
田舎弁	浜言葉	動翻訳	英作文	挨拶語	女房詞	絵文字	人文字
表外字	連綿草	早見表	献立表	相関表	得点表	筋電図	略地図
赤信号	青信号	吉左右	前宣伝	逆宣伝	内緒話	長広舌	長談義
楽屋話	下世話	土産話	苦勞話	自慢話	手柄話	寝物語	生返事
本会議	世間話	新聞種	下馬評	前評判	誑唇術	手紙文	証明書
鑑定書	領収書	受領書	免許証	嘆願書	申込書	海賊版	案内書
草双紙	絵双紙	式次第	点鬼簿	電話帳	人名帳	出世作	地方紙
昔物語	夢物語	御詠歌	放送劇	映画化	田舎風	文化財	土地柄
片手間	手間暇	非常勤	無駄飯	楽隠居	雑魚寝	腹一杯	朝御飯
昼御飯	夕御飯	晩御飯	満艦飾	相部屋	彼岸会	降誕会	灌仏会
降誕祭	復活祭	謝肉祭	地鎮祭	文化祭	赤道祭	本通夜	生前葬
雪合戦	石合戦	大一番	徒競走	持久走	棒高跳	草野球	豪速球
氏素姓	学者肌	悪達者	不器用	不作法	不行儀	不品行	物価高
不行跡	不行状	不義理	商売気	心配性	無駄足	無駄骨	单独犯
不始末	不調法	無調法	大仕事	一面識	公聴会	父兄会	観桜会

観菊会	披露宴	無礼講	学園祭	文化祭	体育祭	芸術祭	映画祭
見本市	初対面	悪平等	試写会	無免許	湯起請	追起訴	仮処分
公教育	出稽古	私教育	居催促	前勘定	小為替	非能率	売上税
相続税	従量税	軍資金	文化財	前後賞	寄付金	持参金	積立金
公開株	上場株	店頭株	優良株	主力株	大型株	成長株	仕手株
人件費	物件費	光熱費	天井値	時間給	不祝儀	報奨金	手数料
手間賃	原稿料	出演料	設計料	弁護料	授業料	鑑定料	診察料
保険料	入場料	拝観料	木戸銭	感謝料	慰藉料	為替料	電報料
使用料	賃貸料	倉敷料	車馬賃	電車賃	線香代	不得策	不利益
裏取引	空取引	片貿易	密貿易	輸出入	逆輸入	逆輸出	密輸入
密輸出	直輸入	直輸出	贈収賄	裸一貫	前景気	接客業	自由業
水商売	客商売	周旋業	農作業	畑仕事	一毛作	二毛作	多毛作
二期作	貝細工	道普請	愛蔵版	航空便	定期便	宅配便	縮刷版
再放送	生放送	生演奏	冷暖房	生録音	留守録	二人称	三人称
大文字	頭文字	背文字	文字面	金文字	仕様書	明細書	始末書
住民票	決定稿	機関誌	合雑誌	情報誌	社内報	週刊誌	博物誌
日曜版	壁新聞	歳時記	義太夫	一幕物	食文化	告別式	防衛戦
二次会	決定版	美意識	一筋縄	内覧会	機関紙	全国紙	大衆紙

1.4 生産物および用具

贗造品	中古品	洗濯物	輸出品	特急券	寝台券	回数券	美濃紙
画仙紙	仙花紙	薬包紙	画用紙	複写紙	絹織物	綿織物	麻織物
毛織物	富士絹	黄八丈	白装束	黒装束	作業服	作業衣	消防衣
飲食物	機内食	茶懐石	生醬油	和漢薬	精神薬	制癌剤	緩下剤
栄養剤	養毛剤	保存料	寄宿舍	伏魔殿	供養塔	長官室	炊飯器
数珠玉	発煙筒	通信筒	絆創膏	洗面器	救急絆	洗濯板	手裏剣
核兵器	打楽器	洋楽器	弦楽器	管楽器	和太鼓	大太鼓	小太鼓
陣太鼓	三味線	戦闘具	空気銃	蛇皮線	衝羽根	豆鉄砲	水鉄砲
豆太鼓	紙風船	貝細工	磨崖仏	表看板	金看板	書簡箋	照準器

赤電話	留守電	受信機	拡声機	聴音機	受話器	送話器	原動機
過給機	輪転機	露出計	水準器	身長計	中古車	新古車	試乗車
対向車	後続車	救急車	爆撃機	誘導路	熱器具	家計簿	出納簿
雪上車	貯水池	放水路	分水路	既製品	年代物	不審物	懷中物
土産物	手土産	贈答品	副葬品	林産物	農産物	天産品	電気炉
陸産物	水産物	海産物	郵便物	時代物	宅配便	急行券	空手形
新建材	断熱材	冷却材	絶縁材	吸音材	反射材	廃棄物	共同溝
瀬戸物	店屋物	千代紙	方眼紙	生織物	羽二重	白無垢	子供服
普段着	部屋着	室内着	訪問着	略礼服	夜会服	運動着	稽古着
柔道着	剣道着	登山服	乗馬服	海水着	仕事着	作業着	割烹着
野良着	防寒着	病院食	副食物	代用食	非常食	保存食	離乳食
自然食	健康食	栄養食	宇宙食	嗜好品	日本食	手料理	小料理
茶菓子	生菓子	干菓子	和菓子	洋菓子	駄菓子	治験薬	漢方薬
婦人薬	塗布薬	葛根湯	独参湯	風邪薬	覚醒剤	抗鬱剤	嫌酒薬
嫌煙薬	忌避剤	誘引剤	家屋敷	上屋敷	下屋敷	裏長屋	客座敷
安普請	舍利殿	花御堂	公会堂	营造物	聖語蔵	多宝塔	卒塔婆
大手門	井戸側	庭木戸	応接間	応接室	休憩室	喫茶室	勉強室
相談室	無響室	脱衣室	試着室	舞台裏	炊事場	洗面所	屋根裏
草屋根	屋台骨	電信柱	四本柱	須弥壇	灯明台	能舞台	戸障子
横断幕	寝椅子	座椅子	食器棚	香道具	救命具	防寒具	金魚鉢
植木鉢	裁縫箱	弁当箱	下駄箱	百葉箱	私書箱	郵便箱	赤行囊
信玄袋	柳行李	和食器	洋食器	手塩皿	銘銘皿	色鉛筆	万年筆
農機具	消費財	南京錠	電子錠	火縄銃	烧夷弾	指人形	羅針盤
番号札	浮動票	頼信紙	筆記帳	雑記帳	日記帳	過去帳	大福帳
奉加帳	絵巻物	印刷物	豆電球	裸電球	老眼鏡	遠眼鏡	鼻眼鏡
色眼鏡	虫眼鏡	天眼鏡	拡大鏡	双眼鏡	映写機	写真機	洗濯機
掃除機	扇風機	電算機	複写機	障害物	和楽器	増殖炉	社員寮
圧延機	蓄音機	自販機	券売機	消息子	補聴器	寒暖計	風見鶏

騒音計	柱時計	腕時計	金時計	銀時計	古時計	日時計	花時計
砂時計	水時計	荷馬車	駅馬車	箱馬車	一輪車	乳母車	車椅子
屋台車	自転車	自動車	輸入車	不審車	欠陥車	盗難車	教習車
霊柩車	起震車	散水車	給水車	輸送車	集配車	検診車	中継車
花電車	寝台車	展望車	喫煙車	地下鉄	冷房車	超特急	夜汽車
終列車	終電車	千石船	丸木舟	高瀬舟	伝馬船	屋形船	双胴船
内火艇	旅客船	朱印船	海賊船	砕水船	難破船	飛行機	航空機
旅客機	輸送機	単葉機	複葉機	双発機	飛行艇	飛行船	滑空機
入合地	分譲地	干拓地	競馬場	競技場	短水路	長水路	奥津城
周溝墓	裏街道	田舎道	遊歩道	滑走路	広小路	袋小路	二筋道
斜張橋	太鼓橋	可動橋	歩道橋	跨線橋	渡線橋	渡船場	駐機場
複複線	用水路	波止場	飛行場				

1.5 自然物および自然現象

器官系	腺病質	二枚腰	不死身	擦過傷	老人病	婦人病	初感染
都会病	月曜病	舞踏病	飛蚊症	狂牛病	港川人	縄文人	尾長猿
雪月花	赤外線	陽電気	陰電気	静電気	電磁気	地磁気	予備品
逆光線	昼光色	納戸色	江戸紫	赤銅色	真鍮色	高調子	腐敗臭
加齢臭	醜臭味	重水素	卑金属	金無垢	希塩酸	火成岩	変成岩
深成岩	安山岩	流紋岩	玄武岩	凝灰岩	大谷石	火山岩	誕生石
迷子石	希硫酸	御影石	閃緑岩	斑糲岩	猫目石	黒曜石	井戸水
雑排水	雪雪崩	底雪崩	山津波	土石流	御神火	火砕流	溶岩流
伏流水	梅雨寒	寒気団	陸軟風	海軟風	局地風	豊旗雲	積乱雲
入道雲	空梅雨	初冠雪	地吹雪	空模様	秋日和	菊日和	悪天候
上天気	雨模様	雪模様	不審火	日月星	山間部	外輪山	内輪山
火砕流	河川敷	貯水池	遊水地	汽水湖	間欠泉	大海原	青海原
未開地	冬景色	雪景色	冬化粧	雪化粧	銀世界	風物詩	絶滅種
在来種	外来種	交配種	改良種	固有種	原形質	栄養素	杉並木
松並木	宿根草	雪割草	一輪草	一花草	立金花	弁慶草	梅鉢草

矢車草	南京豆	落花生	風露草	月見草	雪割草	薄雪草	浦島草
彼岸花	維管束	虫媒花	鳥媒花	風媒花	水媒花	無駄花	樺太犬
警察犬	盲導犬	野良犬	丸坊主	太鼓腹	布袋腹	小手先	坊主頭
茶筥髪	知恵齒	八重齒	赤血球	優曇華	大往生	知恵熱	別天地
不整脈	冷房病	躁鬱病	風邪氣	鼻風邪	夏風邪	熱中症	部分品
脳卒中	健康体	病死体	脳死体	焼死体	水死体	溺死体	凍死体
轢死体	変死体	白骨体	他殺体	絞殺体	射殺体	刺殺体	背格好
筋肉質	肥満体	随意筋	括約筋	夢遊病	片頭痛	素粒子	飲料水

表 1 抽出漢字語の語数と分布比率

類型		S	O	D	N	合計
三字漢字語	語数	2,957	50	26	2,316	5,349
	比率	55.1%	0.9%	0.6%	43.4%	

表 2 抽出漢字語の意味分類と分布比率

項目		1.10	1.20	1.30	1.40	1.50
S類	語数	597	578	906	432	444
	比率	20.2%	19.6%	30.6%	14.6%	15.0%
O類	語数	20	15	13	1	1
	比率	40.0%	30.0%	50.0%	2.0%	2.0%
D類	語数	5	4	14	2	1
	比率	19.2%	15.4%	53.8%	7.7%	3.9%
N類	語数	337	695	712	388	184
	比率	14.5%	30.0%	30.8%	16.8%	7.9%

表 3 抽出漢字語の語数と分布比率

類型		S	O	D	N	合計
二字漢字語	語数	16,909	644	220	5,344	23,117
	比率	73.2%	2.8%	0.9%	23.1%	
三字漢字語	語数	2,957	50	26	2,316	5,349
	比率	55.1%	0.9%	0.6%	43.4%	

以上の三字漢字語の分類から見ると、意味が同じか、または極めて近い

ものS類と中国語にない日本語漢字語のN類が一番多く占めている。意味が一部重なっているが、両者の間にずれのある漢字語のO類と著しく違うD類の語数は二字漢字語と比べて、ずっと少ない。これに対して、二字漢字語（盛 2013）と三字漢字語の比率（表3）からみると、S類の全体から見れば、三字漢字語のS類のパーセントは少なくなったことに対して、N類の漢字語は多くなっていることが分かった。N類の中では、特に「1.3 人間活動－精神および行為」の語数が多いし、抽象的で意味変化が大きいし、注意すべき点である。それに、N類の三字漢字語は語構成の変化が大きいので、把握しにくい。

次に、パーセントを多く占めている中国語にない漢字語を中心に、日中漢字語の意味を分析して、まとめてみたいと思う。

V 三字漢字語の対照分析

5.1 三字漢字語の意味ずれ

以上の三字漢字語の分類から見ると、S類とN類が一番多く占めているが、O類とD類はずっと少ないことが分かった。意味が一部重なっているが両者の間にずれのある漢字語は結構パーセントを占めていることがわかった。O類とD類の漢字語がすくないが、意味ずれを把握するのは難しい。

5.1.1 S類

以上の分類から見ると、S類の単語は字形も意味も日本語と中国語がほぼ同じだから、訳す場合、日本語の漢字を適当に中国語の漢字に直せばよい。この類の漢字語を抽出する場合、対照基準により、意味分析の角度から考え、人名、地名などの固有名詞を省略する。ただし、「有田焼」、「九谷焼」のような日本の特有な固有名詞を省略するが、「内野手」、「外野手」、「遊撃手」、「左翼手」、「右翼手」のような中国語としてそのまま使える漢字語を同義漢字語として抽出する。漢字の字形を直すほかに、意味を推理して、中国語の表現に直す必要があるものもある。

5.1.2 O類

O類の中には、日中漢字語の意味は一部が重なっているが、意味ずれがあるので、翻訳するとき、よく分析して、意味のずれに注意すべきである。もし、よく考えずに限定しないで、あるいはそれぞれ自分の国の固定的な言い方で訳すと、意味不明になったりする場合が多い。たとえば、「愛唱歌」と言う漢字語を例にしよう。日本語の「愛唱歌」とは、連体修飾関係の名詞形の語であり、「好んで歌う歌。」(《広辞苑》第五版)という意味だが、中国語の「愛唱歌」は「動詞+目的」という構造であり、歌を歌うのが好きであるという意味である。同じ例はまた「画学生」もある。日本語では、「芸術家になる勉強をしている美術学生、美大生だが、中国語では同じく「動詞+目的」という構造であり、「学生を描く」という意味になる。また「無所属」は中日構造が同じですが、中国語では「組織やグループなどに所属していない」という広い意味によく使われるが、日本語では「何の政党にも属していない。」という狭い意味によく使われる。同じ例はまた「獅子頭」、「第三者」などもある。前者は中国の料理の名前となり、後者は「愛人」という意味になる。両語とも元の意味が薄くなり、最近の言葉では意味ずれが大きい。「醤油味」という語も日本語の「味覚」より、中国語の「臭覚」の意味合いが強いだらう。

ほかに「不自由」、「指導員」などの意味範囲が違うところに注意することである。

5.1.3 D類

三字漢字語のD類は二字語と比べるとずっと少なくなったのだが、日中の意味ずれが大きい。

この類の語彙は日本から中国に取り入れてから、意味、使用範囲、字形などが変わったりするので、翻訳の難点で、特に注意すべき点だと思ふ。たとえば、よく使われる「不出来」という単語を例にしよう。この語は語構成からみると、「接頭辞+二字漢語(語基)」というパターンであ

る。日本語では「出来が悪いこと。また、そのさま。」という意味になる。「一な弟子」「一な作柄」「出来一」という例がある。中国では、ただ、“出来”という動詞の否定形であり、日本語と全然違うものである。「不勉強」という語は「①学問・芸道などに、精を出さないこと。また、そのさま。「一な学生」②なすべき努力を怠ること。また、そのさま。」という意味ですが、中国語では「無理しない」という意味になる。日本語の「老废物」は「体内の物質代謝によって生じる代謝産物、あるいは飲食物が利用されたあと、体内に不要となった物。」という意味だが、中国語の「老废物」は「年を取って無用の人。」という意味である。同じ例は「不得意」、「不得手」、「常得意」という例もある。

また、「工作員」、「貧乏人」、「老大家」という日本語は中国語の同じ漢字の意味で理解したら、誤解が生じやすい。

5.1.4 N類

前の二字漢字語と比べると、N類の漢字語は多くなっていることが分かった。

N類の漢字語はみな中国語にはないものである。この類の語彙はほとんど日本人が自分で造った和製漢字語で、語彙構造も表現も違うので、よく日本語の元の意味を理解して、中国語の習慣的な言い方や専門用語で訳さないと、よく誤用になったりする。

また、この部分の複合漢字語には中国語にはない語彙でできたものなので、複合してからの意味判定が難しくなる。

5.2 語構成の違いによる意味分類

語構成の角度から日中三字漢字語を比較分析し、漢字語の意味変化の规律的なものを探ってみたいと思う。

5.2.1 統語論による分類

元来、漢字は古い中国語、すなわち漢文を表現するための文字であるため、漢熟語も漢文の統語論に基づいて考えればよい。漢熟語の構造は一般的に、1. 主述構造、2. 補足構造、3. 修飾構造、4. 認定構造、5. 並列構造の5種類に分類される。これを三字漢字語に適用すると以下のようになる。

表4 三字漢字語構造による分類

構造種類	三字語	解釈
1. 主述構造	心停止	「心」が主語、「停止」が述語。
	短兵急	「短兵」が主語、「急」が述語である。原意は「短い武器を持った兵に急に攻撃される」ことであり、「唐突なさま」のことをいう。
2. 補足構造	殺風景	「殺」が動詞、「風景」が目的語である。「殺」は「そぐ」すなわち台無しにするという意味。
	無尽蔵	「無尽」が述語、「蔵」が主語である。「述語+主語」の構造は「存現構造」などと呼び、補足構造に分類される。
3. 修飾構造	醍醐味	「醍醐」が修飾語、「味」が被修飾語である。
	度外視	「度外」が修飾語、「視」が被修飾語である。
4. 認定構造	如夜叉	「如」が比喩の助動詞、「夜叉」が比喩の対象である。「夜叉であるがごとし」の意味。
	未曾有	「未」が否定の助動詞、「有」が動詞である。「いまだかつて有らず」の意味。
5. 並列構造	天地人	「天」「地」「人」を並列している。
	過不及	「過」と「不及」を並列している。類義語に「過不足」がある。

加納(1999 2001)による

抽出した語からみると、ほとんどの三字漢字語は二字漢字語にある種の漢字を接辞として付加させることによって、派生させたのである。例えば、「超大国」「貧乏性」という語は、それぞれ「超一」という接頭辞、「一性」という接尾辞を、既存の二字熟語に付加させた語構成となっている。また、意味が漠然とした漢字一字に、二字漢字語を複合させることによって意味を補完することもある。例として「材」に「緩衝」を複合した「緩衝材」、「像」に「自画」を複合した「自画像」などが挙がる。実際、三字語の大部分は、このような二字熟語の派生や複合によって発生したものである。中日両語

の三字漢字語を比較する上で、その構成の要素である二次漢字語への分析が必要になってくる。次に三字語の異表記によって生じたずれを見てみることにする。

表5 異表記による中日漢字語比較

日本語	中国語	日本語	中国語	日本語	中国語	日本語	中国語
複写機	复印机	散水車	洒水车	輸送機	运输机	老人病	老年病
養毛剤	养发剂	給水車	供水车	輸送車	运输车	婦人病	妇女病
試着室	试衣间	脱衣室	更衣室	寒気団	冷空气	片頭痛	偏头疼
縮刷版	缩印版	屋内劇	室内剧	砕氷船	破冰船	行進曲	进行曲
拘留所	拘留所	制癌剤	抗癌剤	土石流	泥石流	飲料水	饮用水
試乗車	试驾车	愛蔵版	收藏版	喫煙室	吸烟室	盲導犬	导盲犬
幼稚園	幼儿园	農繁期	农忙期	水泳部	游泳部	防衛線	保卫战

二字漢字語「屋内、室内」「老人、老年」「行進、進行」は、日中両言語ともに存在しているが、接辞をつけて三字漢字語になると、それぞれ違う二字語を使う。「制癌剤」と「抗癌剤」は日本語の「制」に対して、中国語「抗」を使われているが多少意味ずれが生じる。そのため、語彙教育において中日三字漢字語の誤用を防ぐために、その語構成要素の二字漢字語との比較も欠かせないことだと考えられる。

漢字の専門家である加納喜光は、「虚無感」「焼却炉」のような使用頻度の高い語でさえ、多くの国語辞書に掲載されていないことを指摘し、その理由として「既存の語の単なる派生や複合であり、意味が明瞭であること」「数が非常に多く、採用してはきりがないこと」などを挙げている。

5.2.2 三字語語基パターン

抽出した三字語は、大きく2 + 1型と1 + 2型の二つのパターンに分けられる。細かく見れば、たとえば、「出入口、大小脳、動植物、黄赤道」などは、それぞれ「出口 + 入口 → 出入口」「大脳 + 小脳 → 大小脳」「動物 + 植物 → 動植物」「黄道 + 赤道 → 黄赤道」のようにできたもので、(1 + 1) + 1型という別のパターンとして分類してもよさそうだが、語数が極端に

少なく、生産性の強いパターンではないため、2 + 1型の中に入れられる。実際は、これらの分類が特に意識されることなく、ほとんど接辞のように機能する字も多い。接頭辞に関しては「亜-」「異-」「過-」「激-」「高-」「最-」「次-」「主-」「準-」「初-」「小-」「新-」「絶-」「前-」「全-」「総-」「多-」「大-」「脱-」「超-」「反-」「微-」「猛-」など、接尾辞に関しては「-化」「-格」「-感」「-時」「-的」「-度」「-性」「-派」「-味」などが挙げられる。「青年期」「変声期」などは、前2字が後1字を修飾する構造と分析することができるが、同様の構造をもつ「思春期」のように被修飾成分を伴って初めて自立した語となれるものも多く存在する。

現代の日本語において、統語論では説明のつかない三字語も多く存在する。例えば、「望遠鏡」「内視鏡」がある。前者は、補足構造にしたがって「望」を動詞と解釈すれば「遠くを望む鏡」で一応正しいといえるが、後者は、「内視鏡」としなければ「内部を視る鏡」という意味にならない。また「理不尽」という語も「道理を尽くさない」という意味であるならば、認定構造にしたがって「不尽理」とするところである。

変わった例としては、「心電図」がある。これに関して当初、英語の“electrocardiogram”、の直訳として「電心図」の語が用いられたが、その後「電信」という語と紛らわしいという理由で、「心電図」に置き換えられたという。なお、この語も、中国語“心电图”として通用する。

5.2.3 三字語の例外パターン

この類型に入るものを「百パーセントに近く」と言ったのは、まれに、この形にならなれないものがあるからである。また、型通りの「防水」「防風（林）」がある一方、「水防工事」「風防ガラス」があり、「砂防会館」という会館もある。電車の切符を売る窓口が機械に変わったころ、あの機械を「券売機」と称した。「売名」や「売文」に従えば「売券」となるものを、こうしたのは、新しい命名に、あえて日本的語順を用いたのだろう。

三字語の中には、「大々的」や「黒暗々」のように同じ漢字を含むものがいくつかあり、「刻一刻」のように前後両端に同じ漢字があるものは、一種の回文になっている。また、「意味深」（「意味深長」の略）、「不思議」（「不可思議」の略）のように4字以上の熟語の一部を省略したものもある。あるいは、「句読点」（「句点」と「読点」から）や「祖父母」（「祖父」と「祖母」）のように、いわゆる混成語に類する形態を持つ語も存在する。この種の混成語の中には、「統廃合」（「統合」と「廃合」。「廃合」自体が「廃することと合すること」を含意する）のように不条理な語として指摘されるものもある。なお、「離発着」（「離着陸」と「発着」の混淆）の語のように特殊な例もみられる。

5.2.4 中日漢字語の構造変換

N類漢字語は中国語にない漢字語なので、中国の日本語学習者に難点である。中国語に訳す場合、よく理解して構造に拘らずに訳さなければならぬ。うっかりすると、誤用が生じたりする。

1) 三字語から二字語へ

一部の日本語三字語は、中国語に訳す場合、二字漢字語に訳さなければならない。

表6

日本語	中国語	日本語	中国語	日本語	中国語	日本語	中国語
公文書	公文	領収書	收据	飛行場	机场	追試験	补考
証明書	证明	予備品	备品	雪景色	雪景	献立表	菜谱
普段着	便装	画用紙	画纸	落花生	花生	歯科医	牙医
朝御飯	早饭	前勘定	预付	決勝点	赛点	硬骨漢	硬汉
昼御飯	午饭	決定稿	定稿	漢方医	中医	注意報	警报
夕御飯	晚饭	既製品	成品	赤信号	红灯	柱時計	挂钟
晩御飯	晚饭	郵便箱	邮箱	青信号	绿灯	井戸水	井水

2) 三字語から四字語へ

一部の日本語三字語は、「不思議」のように4字以上の熟語の一部を省略したものが多いため中国語に訳す場合、四字漢字語に訳さなければ

ばならない。

表7

日本語	中国語	日本語	中国語	日本語	中国語
不思議	不可思议	力不足	力量不足	美意識	审美意识
栄養価	营养价值	独立国	独立国家	大阪弁	大阪方言
異学年	不同学年	民主国	民主国家	片貿易	单方贸易
食文化	饮食文化	生録音	现场录音	英作文	英语作文
就職先	就职单位	主治医	主治医生	一家言	一家之言
寝不足	睡眠不足	結婚式	结婚仪式	私文書	私人文书
生活力	生活能力	除幕式	揭幕仪式	二人称	第二人称

この中には、「歯医者」は中国語の「牙医」という略した二次漢字の例もある。また、「-医」という語基のついている漢字語はほとんどその語基を二次漢字語に復元すればよいが、「産科医」は「産科医生」という四文字熟語より「妇产科医生」という五字語に訳したほうがもっとおちつくと思う。これについて、次の四字語と四字以上漢字語の研究の中でさらに検討しよう。

終わりに

本稿では三字漢字語の調査を通じて、抽出した漢字語を意味分類し、各類型の漢字語の分布比率を量化してみた。三字漢字語の分類から見ると、意味が同じか、または極めて近いものS類と中国語にない日本語漢字語の類が一番多く占めている。意味が一部重なっているが、両者の間にずれのある漢字語のO類と著しく違うD類の語数は二字漢字語と比べて、ずっと少ない。これに対して、二字漢字語（盛 2013）と三字漢字語の比率（表3）からみると、S類の全体から見れば、三字漢字語のS類のパーセントは少なくなったことに対して、N類の漢字語は多くなっていることが分かった。さらに意味分類の分布比率から見ると、「1.3 人間活動-精神および行為」の部分の三字漢字語がもっとも多いし、意味ずれが多いし、注意すべき点である。特に中国人日本語学習者にとって、中国語にないN類の日本語漢

字語を学習する場合、その語構成要素の二字漢字語を具体的に分析した上で、よりよく漢字語の意味ずれを把握し、タイプ別に覚えたほうが効率的であろう。したがって、日中三字漢字語を識別するには、漢字の意味をよく把握する上に、広い意味での両国歴史・文化・社会などに関する一通りの理解も不可欠だと思う。

本稿では三字漢字語を一部（体の類）抽出し、意味分類や語構成などの角度から日中漢字語の意味ずれを見てきた。本来なら、調査対象に対してもっと詳しい分析を進められるべきであるが、それは果たせずに一部概観することにとどまった。今後、もっと調査し、漢字語の語数に拘らず、全面的に詳しく論をすすめていくことを望みたい。

注

- (1) S、O、D
 S：Same.日中両国語における意味が同じか、または、きわめて近いもの。
 O：Overlap.日中両国語における意味が一部重なっているが、両者の間にずれのあるもの。
 D：Different.日中両国語における意味が著しく異なるもの。
- (2) 中国語や英語の単語は“ ”で示す。日本語と中国語の字形がまったく同じ場合は中国語漢字語を略して、「 」で示す。
- (3) N：NOthing.日本語の漢語と同じ漢字語が中国語に存在しないもの。
- (4) 本稿では『分類語彙表』（増補改訂版・国立国語研究所）により、一番漢字語の多い部分（1. 体の類）からすべての三字漢字語を抽出した。一部重複した語を略した。

参考文献

- 国立国語研究所（2004.1）『分類語彙表』（増補改訂版）国立国語研究所 大日本図書文化庁（1978）『中国語と対応する漢語』早稲田大学語学教育研究所日本語科
 中国社会科学院言語研究所辞典編纂室編『現代漢語辞典』第5版商務印書館陳宝庫（2003.4）『日漢日経済貿易辞典』中国対外貿易出版社
 1998.3『中日・日中辞典』小学館
 新村出（1998）『広辞苑』第5版 CD-ROM版文化庁
 （1983）『漢字音読語の日中対応』大蔵省印刷局
 林大（1964）国立国語研究所資料集6『分類語彙表』秀英出版
 相原茂（1996）『中国語の品詞分類』至文堂
 愛知大学中日大辞典編纂所（2010）『中日大辞典（第三版）』大修館書店
 王永全他（2007）『日中同形異義語辞典』東方書店
 大河内康憲（1992）『日本語と中国語の同形語』『日本語と中国語の対照研究論文集』下

くろしお出版

- 中川正之 (1997) 「漢語の語構成」『日本語と中国語の対照研究論文集』くろしお出版
- 王健宜・王彦良 (1995) 『日漢同形詞辨異詞典』商務印書館
- 加納喜光 (1999) 『辞書が教えない三字熟語』講談社
- 加納喜光 (2001) 『三字熟語語源小辞典』講談社
- 王燦娟 (2011) 「日中同形語に関する研究－「工作」の意味形成と異同をめぐって－」、
『東アジア日本語教育・日本文化研究』第十四輯、69頁-96頁、東アジア日本語教育・
日本文化研究学会
- 飛田良文・呂玉新 (1987) 『日本語・中国語意味対照辞典』南雲堂
- 大塚秀明 (1990) 「日中同形語について」『外国語教育論集』12 筑波大学外国語センター
- 遠藤紹徳 (1992) 「日本語における漢語語彙及び中国語の同形語彙との比較」『語学教育
研究論叢』9 大東文化大学語学教育研究所
- 橘純信 (1994) 「現代中国語における中日同形語の占める割合」『国際関係学部研究年報
(日本文学)』15 日本大学国際関係学部
- 林淑珠 (1981) 「日本語と中国語の同漢字語の対照－同形異義の問題－」『国語学研究』
21 東北大学文学部「国語学研究」刊行会
- 顧明輝 (1991) 「日中同形同義語の相違点」『外国語教育論集』第13号 筑波大学外国語
センター
- 瀋国威 (1993) 「現代中国語における日本製漢語」『日本語学』12-7 明治書院
- 王承雲 (1998) 「同形異義語における中国語と日本語の対照研究－中国語教育の視点か
ら－」『人文科教育研究』25 人文科教育学会
- 王蜀豫 (1999) 「日本語の語彙体系における同形語」『新大國語』25 新潟大学教育学部
国語国文学会
- 王蜀豫 (2001) 『日中語彙の対照的研究』四川文芸出版社
- 陳力衛 (2001) 『和製漢語の形成とその展開』汲古書院